

令和4年出前県政報告会ご参加の皆様へ

先日は、大変お忙しい中にもかかわらず、私の「出前県政報告会」にご参加頂き誠に有難うございました。また、会場使用等でご協力下さいました各自治会関係者ほかの皆様には厚く御礼申し上げます。

今回も裏面のよう到大磯・二宮両町内全ての地区で開催し、大磯町内21か所で411人、二宮町内15か所で207人（2週連続で台風が来て参加者はやや減少）、計36か所で618人のご参加を頂くことが出来ました。

出前県政報告会で頂いたご意見ご要望は、県議会で質疑するなど順次その前進へ向けて取組んでおります（別紙ご要望の進捗状況をご覧下さい）。

皆様にまたお目にかかれるのを楽しみにしております。

引き続きご指導賜りますようお願い申し上げます。

令和4年10月



神奈川県議会議員（県政会）

池田 東一郎

〒255-0003 大磯町大磯1022

携帯 090-3063-0655 fax 0463-61-7789

＜大磯町内の複数会場で出された主なご要望への対応状況＞

- 大磯徳洲会病院になるといくつかの診療科はなくなるので、他の病院に行って欲しいと東海大学大磯病院の担当医に言われた。紹介状を書くと言われており、呼吸器科、眼科、循環器科などはなくなると聞いた。一体どうなっているのか？  
⇒徳洲会本部に確認したところ、現在の東海大学大磯病院の診療科は全て維持されるという方針に変わりはないということでした。また、大磯病院の現場の医師、看護師などにはそうした情報を徹底するよう、改めて徳洲会から東海大学にお願いして頂きました。
  
- 東海大学大磯病院の診察券は大磯徳洲会病院でも使えるのか。  
⇒診察券の切替にあたっては受診者に混乱のないように注意して頂くよう、徳洲会本部にお伝えしました。徳洲会本部において対応策を検討中です。
  
- 大磯徳洲会病院については、産婦人科や小児科を是非とも復活して頂きたい。  
⇒徳洲会本部にはお伝えしました。また、町役場へ病院への支援を働きかけるなど、全力を尽くしていきます。
  
- 大磯徳洲会病院のシャトルバスは、大磯駅や二宮駅から病院直行ではなく、途中乗車・下車が出来るようにして頂きたい。  
⇒徳洲会本部へお伝えし、対応策の検討をお願いしました。
  
- 大磯町社協(包括支援センター)の混乱が収まらないし、情報が錯綜している。  
⇒町議会議員の方とも連携して、大磯町社協(包括支援センター)の業務が早く立ち直るよう、町役場へ働きかけて行きます。また、県議会の委員会質疑でも取り上げ県の支援をお願いしました。11月上旬に県が指導監査を行うとのことです。
  
- 夏の大磯港花火大会を是非復活して頂きたい。  
⇒夏の花火大会は町役場が手を引いてしまったので、来年は町商工会が募金を募って実施しようと関係者が計画していると伺います。しかし、町役場も花火大会をしっかり支援すべきと考えますので、今後、町議会議員の方とも連携して働きかけて行きます。

(以上)

＜二宮町内の複数会場で出された主なご要望への対応状況＞

- 大磯徳洲会病院になるといくつかの診療科はなくなるので、他の病院に行つて欲しいと東海大学大磯病院の担当医に言われた。紹介状を書くと言われており、呼吸器科、眼科、循環器科などはなくなると聞いた。一体どうなっているのか？  
⇒徳洲会本部に確認したところ、現在の東海大学大磯病院の診療科は全て維持されるという方針に変わりはないということでした。また、大磯病院の現場の医師、看護師などにはそうした情報を徹底するよう、改めて徳洲会から東海大学にお願いして頂きました。
  
- 東海大学大磯病院の診察券は大磯徳洲会病院でも使えるのか。  
⇒診察券の切替にあたっては受診者に混乱のないように注意して頂くよう、徳洲会本部にお伝えしました。徳洲会本部において対応策を検討中です。
  
- 大磯徳洲会病院については、産婦人科や小児科を是非とも復活して頂きたい。  
⇒徳洲会本部にお伝えしました。また、町役場の支援も必要と思いますので、関係各位に働きかけて行きます。
  
- 大磯徳洲会病院のシャトルバスは、大磯駅や二宮駅から病院直行ではなく、途中乗車・下車が出来るようにして頂きたい。  
⇒徳洲会本部へお伝えし、対応策の検討をお願いしました。
  
- 葛川護岸整備にあたっては、川沿いに遊歩道を作ったり桜並木を植えるなど、町内外の方々の憩いの場となるよう配慮して頂きたい。  
⇒県では葛川の護岸整備にあたっては遊歩道を作ったり川に下りられる親水護岸にしたりといった計画を作っていますので、平塚土木事務所に全力で取組むようお願いしました。
  
- 西湘バイパスの二宮インターに下り出口を作って頂きたい。  
⇒二宮町から県町村会の要望として国に要望して頂いていますので、実現するようお手伝いさせていただきます。
  
- 養浜だけでなく、二宮海岸の砂浜を回復するための抜本的対策を講じて頂きたい。  
⇒国土交通省が二宮海岸の砂浜保全事業を10年計画で進めていますので、事業促進をお願いして行きます。 (以上)

8月20日 南本町(南本町会館にて)

<主なやりとりと対応状況>

\* 対応状況は矢印⇒です。

○大磯徳洲会病院になるといくつかの診療科はなくなるので、他の病院に行って欲しいと東海大学大磯病院の担当医に言われた。紹介状を書くと言われており、呼吸器科、眼科、循環器科などはなくなると聞いた。一体どうなっているのか？

⇒徳洲会本部に確認したところ、現在の東海大学大磯病院の診療科は全て維持されるという方針に変わりはないということでした。また、大磯病院の現場の医師、看護師などにはそうした情報を徹底するよう、改めて徳洲会から東海大学にお願いするということです。

○南本町には国道1号線の車が良く突っ込んで事故を起こすが、安全対策はないか？

⇒大磯警察署の話では、南本町のあたりは国道のカーブの入口・出口になるので、わき見運転による事故が起きやすい場所ではあるということです。大磯署が国道路面に注意書きをするなど対策を検討中です。

○大磯町社協(包括支援センター)の混乱が収まらないし、情報が錯綜している。

⇒町議会議員の方とも連携して、大磯町社協(包括支援センター)の業務が早く立ち直るよう、町役場へ働きかけて行きます。また、県議会の委員会質疑でも取り上げ県の支援をお願いしました。11月上旬に県の指導監査を行うとのことでした。

8月20日 北本町(南本町会館にて)

<主なやりとりと対応状況>

\* 対応状況は矢印⇒です。

○徳洲会病院の開設に合わせて、大磯町の予防医学に力を入れて欲しい。日頃から、北本町の「本町クラブ」で健康増進活動を行っているが、大磯町には二宮町のようなジムや体育施設がない。大磯町も施設整備を進めるべきだ。

⇒今後、町議会議員の方とも連携して、大磯町にもジムや体育施設が充実するよう町役場へ働きかけて行きます。また、徳洲会病院が開設されると、病院医師による医療に関する講演会もやって頂けるようになりますので、そうした活動の中で、予防医学にも力をいれて頂けるよう徳洲会本部にお願いして行きます。

○今後、大磯町がどのようになっていくのか、めざす方向が分からない。これでは、若い人に引っ越してきてもらうことは難しいのではないか。大磯町の将来を見据えたロードマップを作って欲しい。

⇒大磯町には2021年から2030年までの町づくりの方向性を決めた「第5次総合計画」があり、「紺碧の海に緑の映える住みよい大磯」を作ることになっていますが、町民の皆様には知られていないし、内容的には具体性が欠けるように思います。今後、町民の皆様のアイデアも頂きながら、こうした長期計画の内容が充実し、町民への周知も進むよう取り組んで行きます。

○池田事務所の前の道路が大雨のたびに冠水するので排水を良くして頂きたい。国の国道事務所は良くやって頂いているが、町役場が動かないようだ。

⇒町役場に対応をお願いして行きます。

○大磯町社協の混乱を早く解決して頂きたい。

⇒町議会議員の方とも連携して、大磯町社協(包括支援センター)の業務が早く立ち直るよう、町役場へ働きかけて行きます。また、県議会の委員会質疑でも取り上げ県の支援をお願いしました。11月上旬に県の指導監査を行うとのことでした。

8月21日 神明町(ふれあい会館にて)

<主なやりとりと対応状況>

\* 対応状況は矢印⇒です。

- 東海大学大磯病院では、路線バスのバス停が病院玄関からかなり離れている。  
改善出来ないか  
⇒東海大学大磯病院は病院玄関前や周辺町道が狭く、路線バスが出入りし転回出来るスペースが取れないので、バス停が離れたところに設置されています。  
徳洲会の経営努力だけでは改善出来ない問題ですので、今後、町役場へ新しい病院への支援を呼びかけて行きます。
- 役場庁舎建替えの情報が町民に行き渡っていないので、より踏み込んだ広報をお願いしたい。  
⇒役場庁舎建替えについては、十分な情報が町民の皆様にも周知されるよう、町議会議員の方とも連携して、町役場へ働きかけて行きます。
- 大磯幼稚園の建替えや民営化の情報が近隣の神明町内にすら行き渡っていないので、より踏み込んだ広報をお願いしたい。  
⇒大磯幼稚園の建替えや民営化については、十分な情報が近隣の皆様にも周知されるよう、町議会議員の方とも連携して、町役場へ働きかけて行きます。
- 羽白山にお住いの方々はパッカー車が上れないため、ゴミ出しは山の下まで持って来ているが、高齢化でゴミの持ち運びが厳しくなって来ている。この地区のゴミ収集を改善出来ないか。  
⇒町議会議員の方とも連携して、町役場へ更に働きかけて行きます。
- 紅葉山は断層が多くて崩れやすいので、様々な工事施工時には関係者に注意喚起して頂きたい。  
⇒平塚土木事務所へお伝えし、工事関係者には注意喚起して頂くようにしました。
- 羽白山の下からふれあい会館方面へ抜ける町道に境界杭が出っ張っているため、車の通行の支障になっている。切除するなど対応をお願いしたい。  
⇒町役場にお伝えし、対応をお願いしました。
- 秦野市のように町役場が支援して、徳洲会病院には産婦人科を復活して頂きたい。  
⇒町議会議員の方とも連携して、町役場へ働きかけて行きます。

8月21日 南下町(東光院にて)

<主なやりとりと対応状況>

\* 対応状況は矢印⇒です。

- 新型コロナの抗原検査キットを県が県民希望者に配布したが、希望数に比べて配布数は大いに不足している。町役場も検査キットを配布出来ないか。  
⇒町役場にも国から財源は来ていますので配布することは可能ではないかと思えます。今後、町役場へ働きかけて行きます。
- 大磯港の砂利山について、年間3000万円の使用料を町が生かせるように工夫して頂きたい。  
⇒大磯港の砂利山については、年間3000万円の岸壁使用料が県に入るようになっていますが、これを町役場が使えるようにするのは難しいと思えます。砂利山に代わるレジャー施設などを町が誘致するのが早いと考えますので、今後、町に提言して行きます。
- 防災放送が聞こえないのでいつも不安。防災ラジオを実現して頂きたい。  
⇒町役場は町議会に対して、防災ラジオを配布しても町内には聞こえない地区が残ると説明していますが、例えば、湘南平の電波塔(現在使用されていません)を活用するなど、いろいろ対策はあるはずです。今後、町に提言して行きます。
- 夏の大磯港花火大会を是非復活して頂きたい。  
⇒夏の花火大会は町役場が手を引いてしまったので、来年は町商工会が募金を募って実施しようと関係者が計画していると伺います。しかし、町役場も花火大会をしっかり支援すべきと考えますので、今後、働きかけて行きます。
- 龍神様の跡を片づけて道路を広げられないか。  
⇒龍神様の土地は漁協の所有ですので、漁協に相談しました。龍神様はまだ神様がいらっしゃるそうです。その神様をどうするかを含め、漁協の方に検討をお願いしています。
- 湘南バイパスの騒音や振動がひどいので対策は取って頂けないか。  
⇒横浜国道事務所へお伝えし、道路つなぎ目の補修工事を行って頂きました。

8月27日 茶屋町・裡道(茶屋町会館にて)

<主なやりとりと対応状況>

\* 対応状況は矢印⇒です。

- 町役場の建替えについて、大変重要な問題なのに内容やスケジュールについての情報が町民に知られていない。広報にもっと力を入れて頂きたい。  
⇒町役場の建替えについては、十分な広報をして頂くよう町役場に働きかけて行きます。
- 町の活性化を今後どのように図るのか。駅前広場の整備やアクサ生命研修所の跡地活用など、うまく組み合わせる町に活気が戻ってくるよう進めて頂きたい。  
⇒アクサ生命研修所の跡地については売却先が決まったようですが、駅前の一等地なので、駅前広場再整備と併せて町の活性化につながるような形で再開発が進むよう、町役場へ働きかけて行きます。
- 大磯町は子育て対策が平塚や小田原と比べて遅れている。平塚市民病院でお産をすると、平塚市民に比べてベッド代が1.5倍になる。また、町内には公園が少なく、公園にはベンチが無いので子どもを遊ばせる場所がない。また、子育て支援センターの開所時間は大磯は10時～15時となっていて子どもを連れていけない。こうした問題を改善して頂きたい。  
⇒平塚、茅ヶ崎、小田原の市立病院について調べてみましたが、お産に限らず、入院時の個室料金には市民と市外在住者で5割程度の差額が設けられています。このうち、平塚市立病院については、この10月1日から、市内市外の料金格差を撤廃して同一料金にすることになりました(病院HPより)。  
町の子育て支援センターについては、国と県の補助金で運営されていますが、国の方針で開所時間は1日5時間以上とされていますので、今のところ大磯町は10時から15時の開所時間になっているようです。公園や子育て支援センターの改善については、町役場へ働きかけて行きます。
- さざれ石のバス停は小学生が使うので屋根を付けて頂きたい。  
⇒バス停の屋根はバス会社と町役場が相談して設置していますので、町役場へ働きかけて行きます。
- とんかつはやし亭前の国道緑地帯の植込みの管理を改善して頂きたい。  
⇒緑地帯を管理する横浜国道事務所へお伝えし、草刈りをして頂きました。



8月27日 長者町(長者町老人憩いの家にて)

<主なやりとりと対応状況>

\* 対応状況は矢印⇒です。

- せっかく大磯徳洲会病院が出来るのであれば、病院を中心にした大磯町の医療・健康ビジョンを作って、病院が町民の健康増進に役割を果たすようにして頂きたい。  
⇒病気が悪くなってから病院に行くのではなく、町民の健康作り・予防医学の段階から病院が町の行政に関わっていくことは大変重要ですし、そうした内容のビジョンは早急に確立すべきものと考えます。町役場へ働きかけて行きます。
- 東海大学大磯病院には、大磯町が幼稚園を移転させて病院増築のための用地を提供しているが、徳洲会病院になるとこの土地はどうなるか。  
⇒徳洲会本部に確認しましたが、今のところは大磯病院の経営の立て直しに全力を注いでいる段階で、病院増改築のスケジュールははっきりしないそうです。しかし、徳洲会としては、土地が大磯町から提供された経緯は十分承知しているとのことですので、今後の展開に期待したいと思います。
- 徳洲会病院になったら、是非、産婦人科や小児科を充実して頂きたい。  
⇒徳洲会にお伝えし、町役場へ病院に対する支援を働きかけて行きます。
- 大磯町社協が混乱しているが、県から社協は指導してもらえないか。  
⇒県議会の委員会で質疑し、県の指導をお願いしました。11月上旬に県は町社協に対して「指導監査」行うことになりました。
- 駅前県道を早く広げて欲しい。危険な状態が長らく改善されないのはどうしてか。  
⇒駅前県道(図書館前の道)を広げるには県道東側の石垣部分など町有地を大磯町が県に道路用地として提供する必要がありますが、大磯町は駅前広場の再整備と一体のものとしてこの県道拡幅工事を進めたい意向です。
- 町立池田公園の遊具やベンチを直して頂きたい。  
⇒町役場へ働きかけて行きます。
- 今後の大磯の経済発展のために大企業の誘致に取り組んで頂きたい。  
⇒今後の大磯の経済発展のため企業誘致は大きな効果を持ちますので、町役場と連携して取り組んで行きます。

8月28日 北下町(北下町福祉館にて)

<主なやりとりと対応状況>

\* 対応状況は矢印⇒です。

○大磯徳洲会病院の患者が減った分は平塚の病院に行く方が増えているのではありませんか。病院に対する支援とともに病院の信頼回復をどのように進めるかも大切だ。

⇒徳洲会本部に大磯町民へ新病院のPRを充分に行い、病院の信頼回復に努めるようお伝えしました。病院の事業承継が県から許可されて準備が整えば順次、病院の事業紹介などのPRを大磯町内で行い、信頼回復に取り組むとのこと。

○現在、大磯町内の患者がどの程度町外の病院へ行っているのか実態を知りたい。

⇒大磯町消防署の救急車の搬送先については、町の「消防年報」で詳しい統計が公表されています。それによると、2021年(暦年)の町内の救急搬送者は1500人、うち東海大学大磯病院には381人、残りの1119人(約75%)は平塚市立病院、平塚共済病院など町外の病院に運ばれています。東海大学大磯病院への搬送を断られて町外の病院へ搬送する事例もあるそうです。

○三沢川の草刈りはして頂いているが、堆積土砂の浚渫も定期的に行って頂きたい。

⇒町役場へ働きかけて行きます。

○自宅前の駐車場から雨天時に砂利が町道路上に流れ出て来て、歩きずらいだけでなく排水柵に詰まって道路の排水も悪くなっている。対策をお願い出来ないか。

⇒町役場へお伝えし、対策をお願いしました。

○国道を通るバスの便が減っているが、路線バスの便数を維持して頂きたい。

⇒新型コロナウイルスの影響もあって、路線バスの減便はいろいろな地域で進められていますが、国や県の補助金をバス会社に交付し、バスの便を維持する仕組みを活用している県内市町村もあります。町民の皆様が交通難民にならないよう町役場へ対策を働きかけて行きます。

8月28日 東町(東町福祉館にて)

<主なやりとりと対応状況>

\* 対応状況は矢印⇒です。

○東町では平塚の病院に行く人も多いので、大磯徳洲会病院を大磯町が支援することについては東町の人に関心が薄いのでは。

⇒町役場による病院への支援を考えるとすれば、産婦人科小児科に関する支援の優先順位が高いです。産婦人科や小児科については、平塚市内の病院も手薄なので、東町の方(子育て世代)にも恩恵があると思います。

○病院の再診料が病院によって差があるのは何故か？

⇒医療保険法令上、診療所・病院の初診料は270点で同一ですが、再診料については、200床未満の診療所・病院が69点、200床以上の病院が70点で、時間外加算や乳幼児加算もあります。病院によって差が出る場合もあるようです。

○駅前駐輪場はバイクが1・2階で自転車が3階、高齢者は2階「思いやりスペース」に自転車を止めるがここは19時で閉まってしまう。使いづらいので改善を。

⇒駅前駐輪場を見に行きましたが、2階のバイクスペースはガラガラです。2階にお年寄りやママチャリ(子ども椅子付)のスペースをもっと広く確保出来そうです。町役場へ働きかけて行きます。

○花水川沿いのガストが閉店したが、何か工事が始まるのか情報が欲しい。

⇒平塚土木事務所に確認したところ、ガストの閉店と工事は関係ありません。

○大磯町内に町民が気軽に集まれる場所がない。図書館などに予約なしに使えるフリースペースのようなものを設けられないか。

⇒町立図書館には誰でも使える昼食スペースがあるのですが、いつでも使えるようにするには管理する人をフルタイムで配置する必要があるようで、図書館の現在の人員体制では難しく、それなりの追加的経費がかかるようです。例えば、お1人200円のコーヒーを買って頂くなど一定の自己負担を前提に、図書館の大会議室の貸出がない時間帯に談話室として開放する、といった改善策は考えられると思います。機会があれば、町役場に提案させて頂きたいと思います。

○69歳以上が購入出来る「かなちゃん手形」に補助をすべきだ。また、バスの乗換がある場合には一系統として扱う路線もある。こうしたバス乗車に関する支援を。

⇒近年、大磯界限ではバスの減便が進んでいますので、交通難民対策としては、タクシー乗車への補助を活用すべきとの意見もあります。町役場へ働きかけて行きます。

○白岩神社前の家が道路に出ていて交通の支障になっているので改善して頂きたい。

⇒状況の改善を町役場へ働きかけて行きます。

9月3日 石神台(石神台会館にて)

<主なやりとりと対応状況>

\* 対応状況は矢印⇒です。

- 東海大学大磯病院は交通アクセスが悪いので、新病院では交通アクセスを改善して頂きたい。病院のシャトルバスには期待しているので便利なものにして頂きたい。  
⇒新病院のシャトルバスについては、便利なものにして頂けるよう徳洲会本部にお伝えしました。また、路線バス運行の改善については、町役場へ働きかけて行きます。
- 人口減少対策としては、企業誘致を行って住民の雇用の場を地元確保することが重要。思い切った対策が必要だ。  
⇒大磯では農地の荒廃が進んでいて、イノシシやシカの繁殖など弊害も出て来ていますので、農業や観光なども含めた幅広い企業誘致を検討すべきと考えます。企業誘致対策では固定資産税(町税)の減免が良くある手法ですので、町役場へ働きかけて行きます。
- アイランドでは子どもの頃から政治に触れる機会があるが、大磯町の対応は。  
⇒小中学生に対する政治教育は重要だと思います。子どもが政治に興味を持てば、大人も政治に関心ではいられなくなります。大磯町では「子ども議会」(コロナ禍で休止中)を行って来てはいますが、町長に議員として提言する形式です。今後は、町議会議員の方が小中学校で授業するなど更に進んだ対応が必要と思いますので、町役場に働きかけて行きます。
- 石神台は買物難民に加え、バスの減便で交通難民。対策を検討して頂きたい。  
⇒素敵なお店の誘致には固定資産税の減免が有効であり、交通難民にはタクシー乗車の補助をしている自治体もあります。こうした対策を町役場へ働きかけて行きます。
- 二宮町内の元町北地区から松根地区へ降りる町道の見通しが悪く危険。対策を。  
⇒カーブミラーの設置などの安全対策を二宮町に働きかけて行きます。
- 災害で幹線道路が通行できない場合の災害対策訓練が必要。  
⇒東京都では警視庁と連携した交通マヒの際の災害対策訓練も行っていますので、県や町役場へこうした訓練の実施を提言して行きます。

9月3日 寺坂(寺坂老人憩の家にて)

<主なやりとりと対応状況>

\* 対応状況は矢印⇒です。

- 寺坂地区不動川の樹木伐採や浚渫など河川管理を着実に行って頂きたい。  
⇒平塚土木事務所に寺坂地区における不動川河川管理の充実を改めてお願いしました。
  
- 上寺坂の町道に雑草が覆いかぶさって通行に支障を来しているので対策を。  
⇒町役場に対策をお願いしました。
  
- 平塚市内の路線バス内で県立高校生がスマホに熱中していて、バスの運転手が手すりに掴まるよう社内放送しても無視している。急停車で転ぶとケガをするのは周りの高齢者なので、高校生に注意喚起して欲しい。  
⇒県教委を通じて、当該県立高校には生徒への再教育をお願いしました。
  
- 地球温暖化対策は重要なので、太陽光発電の普及を更に促進して欲しい。  
⇒県の対策を更に周知・推進するよう県の担当課にお伝えしました。
  
- 新型コロナの自宅療養や自主療養は、患者の容体が急変した場合が心配。  
⇒県では新型コロナの患者さんには自宅療養や自主療養をお勧めしていますが、自宅で容体が急変した場合の連絡が取りにくいことやその場合の病院の手配に時間がかかっていることが課題として指摘されています。改めて、県の担当課には自宅で容体が急変した場合の対応を速やかに行えるよう体制の見直しをお願いしました。ただ、感染者が増えると、どうしても連絡がとりにくくなりますので、容体が急変した場合は迷わず救急車を呼んで下さい。また、65歳以上の方や基礎疾患(糖尿病、高血圧、がんなど)のある方は、PCR検査で陽性になったら直ちに医師に抗ウイルス薬(ラゲブリオなど)の投与をお願いして下さい。
  
- 寺坂は国府小学校まで遠いので、学童保育の送迎をして頂けないか。  
⇒小学生の送迎について、町役場が手配出来れば、子育て世代も寺坂に安心して住み続けられると思いますので、町役場へ働きかけて行きます。
  
- 県道に歩道(月京浜田肉屋前)を整備するなら、生沢側の細くて急な歩道を併せて拡げて頂きたい。  
⇒平塚土木事務所にお伝えしました。同事務所で検討中です。

9月4日 高麗(高麗区民会館にて)

<主なやりとりと対応状況>

\* 対応状況は矢印⇒です。

- 高麗山県有林の樹木伐採をして頂いているが、私有地の樹木も伐採して頂きたい。  
⇒お知らせ頂いた私有地の樹木伐採については、町道の通行に支障を来していると思われまので、町役場に対応をお願いしました。
  
- 東海大学大磯病院の医師に進められて他の病院に移った患者は、東海大学大磯病院又は大磯徳洲会病院に戻れるか。  
⇒戻れますので、病院にご相談下さい。
  
- 平塚市聖苑(火葬場)は平塚市民は無料だが、市外居住者は1人95000円などの経費がかかる。改善して頂けないか。  
⇒大磯町民については町役場が補助をするのが近道です。町役場へ働きかけて行きます。
  
- 花水川のサイクリングコースが荒れているが、維持管理を充実して頂きたい。  
⇒サイクリングロードは大磯町道になりますので、町役場に働きかけて行きます。
  
- 大磯港のコネク트가振るわないので、コネクト利用者には、県営駐車場を無料にして頂けないか。  
⇒県営駐車場の駐車料金は町の収入になる仕組みになっていますので、コネクト利用者に対して駐車料金を無料にするかどうかは町の判断になります。町役場へ働きかけて行きます。
  
- 大磯港の砂利山の代わりに海洋深層水の事業所を誘致して頂きたい。  
⇒大変重要なご示唆と思いますので、海洋深層水採取から販売に至る工程やコストについて調査してみます。
  
- 旧出川邸の池にいたキイトンボについては某所で繁殖しており、貴重な種が存続出来た。有難うございました。今後は町も種の多様性の保全のため条例を作るなど対策を充実して頂けないか。  
⇒町役場へ働きかけて行きます。

9月4日 虫窪・黒岩・西久保(虫窪老人憩の家にて)

<主なやりとりと対応状況>

\* 対応状況は矢印⇒です。

- 大磯徳洲会病院では、町が売却した幼稚園跡地をどうするつもりか。  
⇒徳洲会に確認しましたが、今のところ病院の増改築の日程は未定です。しかし、将来的な病院の増改築や建て替えは当然予想されますので、そのための用地として確保しておかれるとのことです。
- 二宮駅からシャトルバスが出るのであれば、虫窪を経由する便も運航して頂きたい。  
⇒徳洲会本部にお伝えしました。今後の検討課題として頂けるとのことです。
- 富士見地区の市街化調整区域を減らして欲して頂きたい。耕作放棄地が増えて来ているが、売るに売れない。農業から事業転換も出来ない。  
⇒県では概ね5年に1度、県内線引きの見直しを行って来ています。前回の見直しは平成28年で、現在は次の見直しに向けて準備中です。市街化調整区域など線引きの見直しは、大磯町役場から県に申請をすることが原則ですので、町役場へ働きかけて行きます。調整区域内へのレジャー施設誘致(開発の許可)についても町役場からの要望が重視されるとのこと。今後、町役場へ働きかけて行きます。
- 富士見地区は農振地区なのに農道が狭くて農業機械が入れない耕作地がある。農道整備を進めて頂けないか。  
⇒富士見地区の農業を町の基幹的な産業として明確に位置付けたうえで、必要な農道整備を着実にすすめるべきと考えますので、町役場へ働きかけて行きます。
- みかんの価格が低迷しているが、みかんを植え替えるには10年かかる。みかんに代わる作物として二宮ではオリーブ栽培を拡大していると伺うが、状況は。  
⇒二宮では10年以上前からみかんの代わりにオリーブ栽培を広げており、最近では平塚市の湘南造園が加わって湘南オリーブとして販売が伸びています。二宮のオリーブ関係者であればいつでもご紹介させていただきます。
- 打越から二宮高校裏へ通じる道(農道?)を広げて頂きたい。  
⇒二宮町の道路と思いますので、二宮町役場に働きかけて行きます。

9月10日 中丸(中丸会館にて)

<主なやりとりと対応状況>

\* 対応状況は矢印⇒です。

- 東海大学大磯病院の診察券は大磯徳洲会病院でも使えるのか。  
⇒診察券の切替にあたっては受診者に混乱のないように注意するよう徳洲会本部にお伝えしました。徳洲会本部において対応策を検討中です。
- 旧東海道のローソン前や中華料理店前の植え込みが伸びていて、上り車線の車が見えないので大変危険な状態。植え込みの剪定をして頂きたい。  
⇒横浜国道事務所へ対応をお願いしました。
- 大磯港のコネク트가振るわない。客足が伸びるよう県営駐車場の料金減免措置を進めるべきだ。  
⇒大磯港県営駐車場の駐車料金の収入は大磯町役場へ入る仕組みですので、駐車料金をどうするかは町役場のご判断になります。町役場へ働きかけて行きます。
- 新国府橋の国道に水たまりが出来て歩行者が迷惑しているので、改善頂きたい。  
⇒横浜国道事務所が道路の改修工事を行いました。
- 月京交差点を歩車分離してから渋滞が起きている。改善出来ないか。  
⇒渋滞緩和のため押しボタン式にして頂けないか、県警本部に検討をお願いしました。
- 葛川の川尻公園周辺の河川改修の見込みは。土嚢が痛んでいるので取り替えて頂きたい。また、ゴルフコース下あたりの樹木剪定を行って頂きたい。  
⇒河川改修については、県と大磯町が協議中ですが、更に協議を加速するよう県にお伝えしました。川尻公園の土嚢は町役場の担当でしたので、取り替えるよう平塚土木事務所から町役場へお伝えしました。葛川の樹木剪定は平塚土木事務所へお願いしました。
- 大磯プリンスホテル下の葛川端に大磯小桜を植えたい。  
⇒平塚土木事務所へお伝えし、対応をお願いしました。



9月10日 西小磯西(西小磯西老人憩の家にて)

<主なやりとりと対応状況>

\* 対応状況は矢印⇒です。

○太平洋自転車道の大磯中学校前のところに落書きがひどい。消して欲しいし取り締まって頂きたい。

⇒横浜国道事務所に落書きの状況をお伝えし、対応策の検討をお願いしました。

○東海大学大磯病院の診察券はそのまま使えますか。

⇒診察券の切替にあたっては受診者に混乱のないように注意するよう徳洲会本部にお伝えしました。徳洲会本部において対応策を検討中です。

○大磯徳洲会病院のシャトルバスは、大磯駅から病院直行ではなく、西小磯などでも途中乗車出来るようにして頂きたい。

⇒徳洲会本部へお伝えし、対応策の検討をお願いしました。

○携帯基地局からの電磁波に悩まされており、西小磯から国府本郷へ引っ越した。携帯基地局については事前の周辺住民に対する十分な情報提供を求めるべきであり、町条例などを作って頂きたい。また、被害に苦しむ方の引っ越し費用などの支援をお願い出来ないか。

⇒県の担当課から町役場には町の対応をヒアリングして頂いています。県議会の委員会で取り上げ、県の対応をお願いしました。

○県立城山公園の郷土資料館前のところ、ケヤキの大木が何本か切り倒されて無残な姿をさらしている。何のための伐採なのか事情を知りたい。

⇒平塚土木事務所に確認したところ、ケヤキは大木になると枝が落ちやすくなるので公園利用者の通行の安全を確保する観点から、伐採しているとのこと。また、伐採した後に樹木が再び成長するよう、伐採は根元からではなく地面から3m位のところで行うようにしているということです。

9月11日 西小磯東(西小磯東老人憩の家にて)

<主なやりとりと対応状況>

\* 対応状況は矢印⇒です。

- 大磯徳洲会病院の交通アクセス改善は大切なので、シャトルバスの充実を働きかけて頂きたい。  
⇒徳洲会本部へご要望をお伝えしました。
- 最近、下水道料金が値上げされている。安易な値上げは無いようにして頂きたい。  
⇒下水道料金は大磯町が決定しますので、安易な値上げが無いよう、町議会議員の方とも連携して、町役場へ働きかけて行きます。
- 西小磯は買物難民なので、本屋さんや文具屋さんなど昔のようなお店が欲しい。  
⇒店舗の誘致のため固定資産税を減免している自治体は国内各所にありますし、お年寄りのネットショッピングを代行するサービスもあって良いと思います。町役場に買物難民対策を働きかけて行きます。
- この数年、大磯では宅地開発が各所に見られるが、開発によってたくさんの樹木が伐採されている。景観を意識した樹木を残すための方策が必要。  
⇒調べたところ、大磯町にも景観条例や景観計画があります。したがって、樹木については、「景観重要樹木」を町が指定して保護することが出来ますが、まだ、十分な対策が取られていないようです。町役場へ景観条例に基づく対策の充実を働きかけて行きます。
- 明治記念大磯邸園の滄浪閣駐車場を使えるようにして頂けないか。  
⇒町役場へ、明治記念大磯邸園を管理する国土交通省に対して駐車場の一部を開放するよう要望して頂けるよう、働きかけて行きます。
- 白岩神社前の町道(平塚へ行く道)は車の速度超過が目立つので大変危険。取締りをお願い出来ないか。  
⇒県警本部と大磯警察署に取締りをお願いしました。

9月11日 月京(月京会館にて)

<主なやりとりと対応状況>

\* 対応状況は矢印⇒です。

- 虫窪方面へ抜ける町道脇の樹木が電線に架かっている、荒天・災害時の停電が心配。  
⇒町役場を通じて東電に連絡して頂きました。東電が現場を確認中です。
- 国府地区はお年寄りの医療難民も増えている。訪問診療の医療機関を誘致すべきではないか。  
⇒訪問診療を開業されたい方がいらっしゃいましたら関係者にご紹介します。
- 国府橋の架け替え工事による車両の迂回と、浜田肉店前の歩道拡幅工事が重なると県道の交通量が増えて危険ではないか。  
⇒平塚土木事務所へ工事スケジュールを確認したところ、
- 月京地区には調整区域が多々あるが、人口減少対策として、住宅開発が出来るよう調整区域の見直しを進めて欲しい。  
⇒調整区域(線引き)の見直しは概ね5年ごとに行われており、県では次回見直しへ向けた手続きを進めていますので、必要な情報を提供させて頂きます。線引き見直しには大磯町からの要望があることが重要になります。
- 鷹取山の頂きにある砂防ダムが土砂で一杯になっているが、新たな砂防ダムを作らなくて大丈夫なのか。  
⇒湘南地域県政総合センターに確認したところ、当該砂防ダムは満杯になってますが、砂防ダムは満杯になることにより事業目的が達成されるという考え方です。
- 大磯に子育て世代が引っ越して来るよう、教育政策を充実して頂きたい。特に、中学校給食は早く実施して頂きたい。  
⇒学校教育の施設や内容の充実は子育て世代の誘致に繋がりますので、人口減少対策の要だと思えます。中学校給食の実施に向けて、町役場へ働きかけて行きます。

9月11日 生沢(生沢会館にて)

<主なやりとりと対応状況>

\* 対応状況は矢印⇒です。

○人口減少対策を人と自然を大切にしながら、どのように進めるか。

⇒大磯の自然は海と山が中心です。海については、県(海岸美化財団)が海岸清掃を随時行っていますが、毎年予算は足りなくなりますので予算の確保を県にお願いしています。山については県有林(高麗山)の管理充実(なら枯れ対策など)を毎年お願いしています。また、大磯町に対する森林環境譲与税の交付が始まっていますので、県から町へその財源の有効活用を働きかけて頂いています。人については、教育、医療、福祉が中心となろうかと思えます。教育については、学校教育の施設・内容の充実を町役場へ働きかけて行きます。医療については、大磯徳洲会病院の体制整備充実を町役場と徳洲会にお願いして行きます。福祉については、県から町の福祉サービス底上げをお願いして頂いています。こうした積み重ねで、大磯に引っ越して来て頂ける方を増やして行きたいと考えています。

○イノシシ対策やシカ対策をはじめ、県のやるべきことはたくさんあるのだから、財源を確保して進めて欲しい。なぜ、財源が無いのか。

⇒県の財政は全国でもトップクラスの良さで、財政力指数は0.9(行政サービスの9割が自前の財源=税収で賄っている)、鳥取や島根は全国最低クラスで0.3弱です(行政経費の7割は国からの交付金)。このように本県は財政が素晴らしく健全な都道府県ですが、行政サービスの水準を低く抑えて歳出を減らし、財政の健全性を維持しているとも言えます。財政の健全性を維持しても県民にメリットが無いのが最近の傾向です。様々な分野への予算措置をこれからもお願いして行きます。

○不動川の大磯学園から上流の浚渫や草刈りなど管理を充実して頂きたい。

⇒平塚土木事務所にお問い合わせしました。近日中に同事務所職員が現場を巡回します。

○大磯徳洲会病院については、地元へのPRをしっかりと頂くことが、経営安定には欠かせないので、着実な取り組みをお願いしたい。

⇒徳洲会本部へお伝えしました。

9月17日 台町(台町会館にて)

<主なやりとりと対応状況>

\* 対応状況は矢印⇒です。

- 大磯に引っ越して来てもらうのは良いが、移住者の立場に立てば住宅用地の地盤調査など開発のリスクを評価し乱開発を防ぐ仕組みを作る必要がある。  
⇒町役場の関連条例を更に充実するよう町役場へ働きかけて行きます。
- 土日に町役場に緊急連絡の電話が繋がらないことがあった。  
⇒町役場に今後の対応に問題ないようお願いしました。
- 大磯駅を出て線路沿いを右へ行く町道(松月の北側道路)は、目の不自由な方には危険なので、歩道(グリーンベルト)に点字ブロックを設置するなど安全対策を講じて頂きたい。  
⇒町役場へお伝えしました。ご要望の実現を働きかけて行きます。
- 大磯中学校前(西湘出入口)の交差点に音響式信号機を設置して頂きたい。  
⇒県警察本部にお願いしましたが、音響式信号機の設置には、何人かの目の不自由な方の利用が見込まれることが必要です。視覚障がい者の団体や複数人によるご要望もご検討下さい。
- 大磯町の障がい者に対する生活補助用具補助のメニューが大磯町は平塚市などと比べて少ない。血圧計、クッキングヒーター、白杖の予備などが補助対象にならない。改善して頂けないか。  
⇒生活補助用具の選択肢が広がるよう、町役場へ働きかけて行きます。
- 毎年夏に行われていた花火大会は町のシンボルなので是非復活して頂きたい。  
⇒来年の夏は町の商工会が寄付金を集めて花火大会を復活しようという動きがあります。町役場も積極的に支援するよう働きかけて行きます。
- 大磯徳洲会病院については、産婦人科や小児科を是非とも復活して頂きたい。  
⇒町役場へ病院への支援を働きかけるなど、全力を尽くしていきます。
- 役場を新しくするより、小中学校を良くして頂きたい。  
⇒子育て世代の誘致に町内小中学校における教育環境の整備は欠かせませんので、充分念頭に置いて行動して行きます。
- 大磯町社協が混乱しているが、県から社協は指導してもらえないか。  
⇒県議会の委員会で質疑し、県の指導をお願いしました。11月上旬に県は町社協に対して「指導監査」行うことになりました。

9月17日 山王町(山王町常会場にて)

<主なやりとりと対応状況>

\* 対応状況は矢印⇒です。

○ふれあい会館には使用人数の制限があるが、他の公共施設には使用人数制限がないが、県の指導によるものか。

⇒県の新型コロナ対策の指針である「Ba5 対策強化宣言」には、外出自粛などの行動制限は盛り込まれていませんので、大磯町独自の対策です。町役場に確認しましたがふれあい会館と生涯学習館については高齢者の利用が多いので、感染症対策として利用人数制限を設けていますが、現在見直しを検討中です。

○大磯駅前の県道(図書館前の道路)は早く拡げて頂きたい。

⇒県の平塚土木事務所に確認しましたが、大磯町が駅前広場の再整備と同時に石垣のところの町有地を県に提供するので、県道の拡幅も行って欲しいと県に伝えているそうです。

○大磯徳洲会病院では、産婦人科だけではなく小児科も復活して頂きたい。

⇒町役場へ病院への支援を働きかけるなど、全力を尽くします。

○大磯駅にはみどりの窓口が無くなり、ホームには屋根が無い。改善して頂けないか。

⇒JR東日本に状況を聞いたことがありますが、駅の改善には地元自治体からの要望が大切です。町役場にJR東日本へ要望するよう働きかけて行きます。

○大磯町社協が混乱しているが、県から社協は指導してもらえないか。

⇒県議会の委員会で質疑し、県の指導をお願いしました。11月上旬に県は町社協に対して「指導監査」行うことになりました。

9月18日 馬場(馬場老人憩いの家にて)

<主なやりとりと対応状況>

\* 対応状況は矢印⇒です。

○大磯港ビジターバースの利用が進まないのは、当日の予約が出来ないことも一因かと思うので改善して頂けないか。

⇒県の担当課に確認しましたが、大磯港ビジターバースの予約業務は町役場が代行していますが、当日予約を受けるための体制(職員の手配)が難しいのだそうです。町役場へ人員体制の充実を働きかけて行きます。

○大磯は海あり山あり地域の魅力に恵まれているので、子育て環境の整備が進めば子育て世代が引っ越して来るだろう。大磯徳洲会病院(産婦人科、小児科)への支援を是非進めて頂きたい。

⇒病院に対する町の支援が実現するよう、町役場へ働きかけて行きます。

○馬場の次期民生児童委員が集まらない。民生児童委員の待遇改善など、民生児童委員の処遇改善に取り組んで頂きたい。

⇒東京や埼玉県はじめ、いくつかの自治体では、民生委員の負担軽減のため、市町村の負担で民生委員をサポートする有償ボランティアの「福祉協力員」の制度を作っています。県にこの福祉協力員制度を作るよう働きかけて行きます。

○大磯駅にはみどりの窓口が無くなり、ホームには屋根が無い。改善して頂けないか。

⇒JR東日本に状況を聞いたことがありますが、駅の改善には地元自治体からの要望が大切です。町役場にJR東日本へ要望するよう働きかけて行きます。

○大磯の人口減少を食い止めるのは大切なので、必要な対策に取り組んで頂きたい。

⇒人口減少対策には、子育て世代の誘致が大切で、そのためには教育環境の整備や働き場所の創出などが必要です。教育や雇用創出に関する対策は、町役場の担当ですから、町役場に対策推進をお願いして行きます。

○大磯町社協が混乱しているが、県から社協は指導してもらえないか。

⇒県議会の委員会で質疑し、県の指導をお願いしました。11月上旬に県は町社協に対して「指導監査」行うことになりました。

9月18日 国府新宿(国府新宿福祉館にて)

<主なやりとりと対応状況>

\* 対応状況は矢印⇒です。

- 大磯徳洲会病院は子育て世代の安心につながるよう、小児科や産婦人科の再開に取り組んで頂きたい。  
⇒町役場とも協力して全力で取り組んでいきます。
- 大磯徳洲会病院については、シャトルバスの便を良くして、途中乗車・下車も出来るようにして頂きたい。  
⇒徳洲会本部にお伝えし、検討をお願いしました。
- 小田厚の大磯インター下りた善磯食堂前の交差点に、渋滞対策で右折・左折のレーンを設置して頂きたい。  
⇒県警本部に現場の調査と検討をお願いしました。
- 大磯海岸にお客さんが来るように、ビーチバレー場の整備など進めて頂けないか。  
⇒大磯海岸の北浜海水浴場周辺は町役場が管理を担当していますので、町役場に観光施設の誘致を働きかけて行きます。
- 国府新宿の農業を振興して頂きたい。  
⇒国府新宿には広い農地があり様々な作物が作られており、大磯は横浜・東京など大消費地に近いので、農業を発展させるに十分なチャンスがあります。農作物の販路拡大など有効な対策をとるよう町役場へ働きかけて行きます。
- 新型コロナのワクチン接種に関する情報が不足している。  
⇒県の担当課に県のHPIによる情報提供を更に充実するようお伝えしました。また、町役場による情報提供も大切なので、町役場にワクチンに関する適切な情報を速やかにPRするようお願いして行きます。
- 大磯町社協が混乱しているが、県から社協は指導してもらえないか。  
⇒県議会の委員会で質疑し、県の指導をお願いしました。11月上旬に県は町社協に対して「指導監査」行うことになりました。



9月19日 入川匂(入川匂老人憩の家にて)

<主なやりとりと対応状況>

\* 対応状況は矢印⇒です。

○9月4日の町の防災訓練で防災無線のトラブルがあった。入川匂は町役場の本部と直接無線が繋がらないので、茶屋を中継して本部と無線のやりとりを行うようになっているが、茶屋の無線とのやりとりが出来なかった。町役場に問題を伝えたが対応してもらえない。また、町役場の本部と直接交信出来るようにして頂きたい。

⇒町役場にお伝えしました。茶屋との交信は改善したようですが、町役場との交信については改善策を検討して頂いています。

○大磯徳洲会病院については、24時間の患者受け入れをして頂けると伺いますが、何科でも大丈夫か。

⇒大磯徳洲会病院の急患受け入れは救急科において行いますので何科の病気でも応急措置を行って頂けます。

○葛川の護岸整備は時間雨量50mmまでの雨量に耐えられる護岸を整備すると伺いますが、近年はそれ以上の降雨量も珍しくはなくなっているので、遊水池や放水路などの対策も考えて頂きたい。

⇒葛川の護岸整備は町役場とも意見調整をしながら進めています。今のところは二宮町役場からは遊水池や放水路の要望は出てはいないようです。町役場から要望があれば今後の整備計画を変更することも考えられると思います。

○二宮海岸に養浜で砂をまいても海に流されるだけで無駄ではないか。

⇒養浜しないと更に砂浜が侵食されて西湘バイパスが崩落の危険にさらされますので決して無駄ではありません。また、国土交通省が県と協力して砂浜の回復事業を行っています。

9月19日 上町・中町(上町児童館にて)

<主なやりとりと対応状況>

\* 対応状況は矢印⇒です。

○葛川の護岸整備はどの位の雨量に耐えられるものにするのか情報を頂きたい。

⇒平塚土木事務所の話では、現在の葛川護岸は、毎時40mm位の雨を超えると氾濫する恐れがあります。今後整備される新しい護岸は、毎時50mmまでの雨なら氾濫しないような護岸になります。

○田代川と葛川の合流点は直角に合流しているので氾濫の危険が高いと言われて  
いますが、この合流点の改良に関する進捗状況は。

⇒平塚土木事務所と町役場で話し合いを進めて頂いています。

○百合が丘の公社住宅や県営住宅の再整備については、県と二宮町役場がしっかり連携して、余裕地の有効活用がしっかりと進むように配慮頂きたい。

⇒県の担当課には二宮町役場へ工事関係の情報提供を遅滞なく行うよう改めてお伝えしました。

○二宮海岸の養浜事業で海岸に砂を投入するのであれば、袖ヶ浦の海水浴場を早く復活出来るよう配慮して頂きたい。

⇒海水浴場を袖ヶ浦に開設するかどうかは、二宮町役場のご判断になりますので、県土木事務所には町役場への支援をお願いしました。

9月23日 釜野(地域支援センターそしんにて)

<主なやりとりと対応状況>

\* 対応状況は矢印⇒です。

○釜野から内原跨線橋へ向かう町道の歩道脇コンクリート壁がひび割れていて倒れそうに見えますが、危険性はないのか。

⇒町道を管理する二宮町役場にお伝えしました。今年度中に補修工事を行うそうです。

○葛川端の桜の木がいろいろなところで無造作に伐採されていますが、心を痛めている方も少なからずいらっしゃいますので、桜の木を切るときはご配慮頂きたい。

⇒平塚土木事務所へ、桜の木を切るときは、桜をめぐる方々の心情にも配慮して細心の注意を払って行うようお伝えしました。

○マイナンバーカードが使える医療機関が二宮町内には5か所しかない。マイナンバーカードが使える医療機関を増やして頂きたい。

⇒県に確認しましたが、マイナカードが使える医療機関を増やすのは二宮町役場の担当ですので、町役場へご要望をお伝えしました。

○県や町はマイナンバーカードの普及促進のため、もっと取り組んで頂きたい。

⇒県や町はホームページ、県のたよりや広報にのみやでマイナンバーカードに関する情報をPRしていますが、マイナンバーカードを使ってコンビニで受け取ることが出来る書類は市町村ごとに異なっています。二宮町は住民票と印鑑証明ですが、戸籍や税証明書も受け取れる自治体もありますので、関係者にサービスの拡大を働きかけて行きます。

○釜野地区の一角にひどい状況の空家があるので対策を講じて頂きたい。

⇒町役場へ対応をお願いしました。所有者への指導を重ねるということです。

9月23日 越地(越地児童館にて)

<主なやりとりと対応状況>

\* 対応状況は矢印⇒です。

○二宮町の介護サービス相談員を務めているが、コロナ禍で老人福祉施設を回れていない。入所者の人権侵害などが心配だが、県に何か対策を考えて頂きたい。

⇒コロナ禍で介護サービス相談員が施設を回れませんので、県から市町村には各施設に人権侵害など無いよう注意喚起・指導をして頂いているとのこと。

○東海大学大磯病院の診察券は、大磯徳洲会病院になってからも使えるのだろうか、教えて頂きたい。

⇒徳洲会本部に確認しました。新病院に行った際に診察券は新しいものに取り換えられますが、患者番号はそのままです。

○新型コロナの陽性が疑われる場合に、病院に行くにはどのような交通手段(タクシーやバス)があるか教えて頂きたい。

⇒県の担当課に確認しました。バスは乗車出来ませんが、タクシー会社によってはコロナ感染者も載せて頂ける場合がありますので、ご確認下さい。また、症状が重いときは救急車を呼んで下さい。

○二宮町内の里山に竹林が増えて来ている。風で倒れたりして危険だし、里山の他の樹木の生育にも良くないと聞いているので、何か対策を講じて頂きたい。

⇒国の森林環境税に基づく交付金が二宮町へも交付されていますので、県から積極的にこの財源を活用して里山の手入れ促進に役立てて頂くよう、県内市町村に働きかけて頂いています。

9月24日 茶屋・通川匂(山西コミセンにて)

<主なやりとりと対応状況>

\* 対応状況は矢印⇒です。

○西湘バイパスの無料化や二宮インターに下り出口を設けるなど出来ないか。

⇒西湘バイパスの無料化と下り方面出口設置については、県町村会の要望として県を通じて国へお伝えしています。西湘バイパスの料金収入は年間約30億円あり、国としてはなかなか手放せないようです。

○人口減少対策として、空家対策や移住者へのサービスを充実して頂きたい。

⇒国勢調査によると、二宮町の人口は2015年から2020年の5年間で約800人減っており、急ピッチで人口減少が進んでいます。他の市町村では、移住者には固定資産税減免をはじめ様々な恩典を与えるところも増えています。空家については、管理の行き届かないものは所有者に指導するよう町役場へお願いして行きます。

○他から引っ越して来られた方を温かくお迎えするよう町全体で取り組んで頂きたい。

⇒二宮町は地区ごとに社協部会があり地域活動が盛んで、他の市町村にはないところだと思います。教育や医療など子育て世代に対する行政サービスの充実が課題だと思いますので、県の支援を求めて行きます。

○イノシシやシカの被害をなくして頂きたい。

⇒イノシシについては、豚熱(ぶたねづ:イノシシが媒介すると言われています)の感染防止の観点から捕獲に規制が設けられ大変捕獲がしにくくなっています。シカについては、豚熱はないですが、コロナ禍でシカ肉製品の販路拡大が難しくなっていると聞いています。コロナ禍の行方も見極めながら、ジビエ肉の販路拡大や普及促進に改めて取り組んで行きます。

9月24日 一色(一色公民館にて)

<主なやりとりと対応状況>

\* 対応状況は矢印⇒です。

○徳洲会は大磯病院の経営を立て直すため、信頼回復にどのように取り組むのか。

⇒徳洲会本部に病院の信頼回復にしっかり取り組んで頂くようお伝え致しました。  
今後、地元の皆様へ様々な情報提供をして頂けるそうです。

○葛川の護岸整備は時間雨量50mmまでの雨量に耐えられるものと伺いますが、近年雨が多くなっているのが不安がある。ラディアン裏などへの遊水池築造や放水路の開削など考えて頂けないか。

⇒町役場との意見交換も踏まえて今後の護岸整備方針を決めていますので、遊水池や放水路については、改めて町役場から県へご要望頂く必要があります。ご意見は町役場へもお伝えしています。

○秦野県道の歩道は狭くて凹凸が多い。また、バリアフリー化も遅れている。改善して頂けないか。

⇒平塚土木事務所へ応急的な対応が出来るところは改善策を取って頂くようお伝えしました。また、電線地中化事業の中で、根本的な対策を講じて頂けるよう、お伝えしました。

○西湘バイパスの下り方面出口を作って頂きたい。

⇒神奈川県町村会の要望として県を通じて国へお伝えしています。私も国会議員の方をお願いして行きます。

9月25日 元町北(元町北コミセンにて)

<主なやりとりと対応状況>

\* 対応状況は矢印⇒です。

- 大磯の徳洲会病院へ直接行くと高くなりますか？  
⇒市内のクリニックからの紹介状が無いと、法律の仕組みで病院の初診料は7000円位高くなります。市内のクリニックからのご紹介が円滑に進むよう、徳洲会には地元医療機関とのコミュニケーション・連携の強化をお願いして行きます。
- 東海大学大磯病院は交通の便が悪いので改善して頂きたい。  
⇒徳洲会本部へシャトルバスの運行による交通事情の改善をお願いしています。
- 八坂神社(元町老人憩の家の隣)の石垣が崩れそうなので町役場へ相談しているが、うまく進まないのご支援を頂けないか。  
⇒町役場へ問い合わせましたが、八坂神社石垣の部分は八坂神社の所有地なのですが、八坂神社には神主さんがおらず、今後の対策についてどこへ相談したらよいのか調査中とのことです。
- 葛川は最近では洪水が起きないので安心しているのですが、これからも適切な河川管理を続けて頂きたい。  
⇒葛川については、県の平塚土木事務所に、川底の浚渫や護岸の補修、河川内の樹木や雑草の処理を重ねて頂いていますが、これからも予算の確保をお願いして行きます。
- タクシー会社営業所脇での公道における喫煙や二宮駅南口の灰皿設置の場所における喫煙は受動喫煙が心配なので止めさせて頂きたい。また、県の条例を改正するなどして路上喫煙対策を強化して頂きたい。  
⇒タクシー会社には私が訪問して路上の喫煙はしないようお願いしました。駅南口の灰皿のある場所は、灰皿は私有地上にあるので灰皿の撤去は難しいのですが、町からの依頼でからは子どもの通学時間には喫煙しないよう貼り紙をして頂いています。路上喫煙の規制については市町村条例に定めるようになっていて、平塚や大磯はそのような条例があります。二宮はまだそのような条例はありませんので、今後、関係者にご相談してみます。

9月25日 緑が丘(緑が丘コミセンにて)

<主なやりとりと対応状況>

\* 対応状況は矢印⇒です。

○緑が丘3丁目のバス転回所の近くはスピードを出す車が多いので、速度違反取り締まりを行って頂きたい。

⇒神奈川県警・大磯署に取締りの強化をお願いしましたが、地元の方ばかりの道路ですと、速度違反取締を行ってもすぐに分かりますので、効果は薄いかもしれないとのことです。

○徳洲会は大磯病院の経営を立て直すため、信頼回復にどのように取り組むのか。

⇒徳洲会本部に病院の信頼回復にしっかり取り組んで頂くようお伝え致しました。今後、地元の皆様へ様々な情報提供をして頂けるそうです。

○東海大学大磯病院は交通の便が悪いので、徳洲会の病院になったら交通のアクセスを改善して頂きたい。

⇒徳洲会の病院になるとシャトルバスの運行などが行われると聞いていますが、更に、様々な手段で交通アクセスを改善して頂けるよう徳洲会本部へお願いしています。

○イノシシ対策が滞っているので被害が後を絶たない。

⇒イノシシについては、豚熱(ぶたねつ:イノシシが媒介すると言われていた)の感染防止の観点から捕獲に規制が設けられ大変捕獲がしにくくなっています。豚熱の行方も見極めながらジビエ肉の販路拡大や普及促進に改めて取り組んでいきます。

○コロナワクチンは今後も打ち続けなければならないのか、見通しはありますか。

⇒新型コロナのワクチンはウイルスの変異株が出る度に新しいワクチンを接種する必要がありますので、今後もワクチン接種は続くと思いますが、良い薬が容易く手に入るようになれば、ワクチン接種するまでもなくなる可能性があります。新薬の研究開発に期待したいと思います。



10月1日 中里(中里防災コミセンにて)

<主なやりとりと対応状況>

\* 対応状況は矢印⇒です。

○大磯徳洲会病院のご報告は大変良かった。重要な問題なのでこれからも、様々なタイミングで情報提供を頂きたい。

⇒徳洲会本部には新病院のオープンへ向けて様々な情報を地元の皆様にお知らせ頂けるようお伝えしました。私も、いけと一新聞などでご報告して行きます。

○新病院については、交通アクセスの改善が大きな課題だから、シャトルバスの運行に加えて、にのバスの活用も検討して頂きたい。

⇒新病院のシャトルバス運行については、地元の皆様にも便利なものになるよう徳洲会本部へお伝えしています。にのバスの活用については関係者へご相談して行きます。

○太平洋岸自転車道は二宮まで延伸して頂きたい。

⇒国土交通省としては、大磯プリンスホテルまでで当面の工事は終わりのようですが、今後、二宮への延伸を国交省へ働きかけて行きます。

○二宮も大磯も、協力出来る所は協力して住民サービス向上に取り組むべきで、合併についても検討して頂きたい。

⇒大磯徳洲会病院への支援など、二宮町と大磯町が協力出来る所はたくさんありますので、両町に働きかけて行きます。合併は両町の将来には有力な選択肢だと思しますので、様々な場で提言して行きます。

10月1日 富士見が丘3丁目・松根(富士見が丘コミセンにて)

<主なやりとりと対応状況>

\* 対応状況は矢印⇒です。

- 大磯徳洲会病院への支援は、県も取組んで頂きたい。  
⇒病院への支援については、県も最新鋭の医療設備の導入などについて支援のメニューがあります。今後、徳洲会からご要望があればお手伝いして行きます。
- 深海の美術館を研究して頂きたい。  
⇒深海の生物を自然界で見学するツアーは未だどこにもないようですが、国の深海潜水艇を活用出来ないか、今後、研究してみます。
- 吾妻山の竹林を整備しているが、伐採した竹を粉碎する竹チップパーが足りない。  
⇒県の担当課に確認しましたが、二宮町役場に国・県から来ている森林環境税の財源が竹チップパーにも使えるそうですので、町役場へご相談下さい。
- 葛川の護岸整備を進める際には、川の側道を散歩出来るようにして頂きたい。  
⇒県の整備計画の構想としては、側道や親水護岸を作るようになっていますが、今後の地元地権者との交渉次第のところがあります。改めて、県にはご要望をお伝えしました。
- 葛川は、塩海橋の水位表示板が氾濫危険水位を下回っている限り、ほかの場所で氾濫することは無いのか。  
⇒平塚土木事務所に確認しましたが、水位表示板が氾濫危険水位を下回っている場合は他の箇所の氾濫危険性は低いとのこと。
- 病院の初診料に紹介状が無い場合の加算がされるのはどのような場合か、調べて頂きたい(例えば病院の診察券があり、かかりつけ的な場合)。  
⇒10月1日から紹介状のない場合の負担金が5000円から7000円に引き上げられます。調べたところ、普段から通っている病院(診察券のある病院)の場合はこの負担金はありません。また、救急・急患の場合も負担金はありません。

10月2日 梅沢(梅沢老人憩の家にて)

<主なやりとりと対応状況>

\* 対応状況は矢印⇒です。

○新病院については、交通アクセスの改善が大きな課題だから、シャトルバスの運行に加えて、にのバスの活用も検討して頂きたい。

⇒新病院のシャトルバス運行については、地元の皆様にも便利なものになるよう徳洲会本部へお伝えしています。にのバスの活用については関係者へご相談して行きます。

○にのバスには、ベビーカーマークと障がい者マークが付いていますが、ベビーカーや車いすが乗車する際には何かサポートがありますか。

⇒町役場に問い合わせたところ、スロープを積んでおり、乗務員が介助するようになっているそうです。

○梅沢人道橋北側の横断歩道(かんすけ前)は二宮小学校の子どもが毎日100人以上渡るが、坂道でややカーブもしているので大変危険。押しボタン式信号機設置をお願いしたい。信号機が無理なら追越禁止(黄色線)にして頂きたい

⇒県警本部・大磯警察署に検討をお願いしました。信号機は時間がかかりそうです。また、近年の基準だと30k道路では追越禁止の黄色線は出来ないということです。警察から町役場へ路面の表示など対策をお願いするそうです。

○国道1号線の横断歩道上に水たまりが出来る場所があり、歩行者が危険な目に遭っているのを、改善をお願いしたい。

⇒横浜国道事務所にお伝えし、改善策を取るようお願いしました。

10月2日 元町南(元町老人憩の家にて)

<主なやりとりと対応状況>

\* 対応状況は矢印⇒です。

○少子高齢化対策は国や県も進めているので、二宮町の対策はそれらとリンケージして進めたら効果も大きくなるのではないかと。

⇒国や県の少子高齢化対策は全国一律・県内一律の対策ですが、人口減少は全国一律で進んではいけませんので、国や県の対策に上乘せする町独自の対策が重要になると思います。

○秦野赤十字病院の支援については、秦野市から二宮町にも協力要請があったが、二宮町は動かなかった。大磯徳洲会病院への支援については、大磯町と協力して頂きたい。

⇒二宮町と大磯町が協力して病院の支援を行うのは極めて重要な政策課題ですので、今後、両町に働きかけて行きます。

○葛川のJRガードから上流部分の土砂堆積が進んでおり、氾濫が心配なので土砂の浚渫をして頂きたい。

⇒平塚土木事務所へお伝えし、対応をお願いしました。

○二宮駅北口の駐車場は駅前の一等地であり町民の資産だから貸すのではなく、町民のための施設建設などを今後の在り方を良く検討して頂きたい。

⇒北口駐車場は5年契約と伺っていますので、契約の見直しの際にはより良い活用策を検討して頂くよう関係者へご相談して行きます。

10月8日 富士見が丘1・2丁目(富士見が丘児童館にて)

<主なやりとりと対応状況>

\* 対応状況は矢印⇒です。

○最近のことだが、東海大学大磯病院の循環器科、眼科の医師から、診療科が無くなると言われた方がいるので、病院へ確認して頂きたい。

⇒徳洲会本部へお伝えし、現場の医師への情報共有を更に徹底して頂くようお願いしました。

○徳洲会病院になると二宮駅からシャトルバスが出ると聞いているので、富士見が丘から途中乗車や途中下車が出来るようにして頂きたい。

⇒徳洲会本部へお伝えし、検討をお願いしました。

○二宮町に魅力がないから人口が減ると思う。葛川の護岸整備の際には遊歩道を作って川岸を散歩出来るようにして頂きたい。

⇒現在の護岸整備の計画では、遊歩道や親水護岸(川に下りられる護岸)を作るようになっていますが、用地交渉がまとまるかどうかにかかっています。平塚土木事務所に全力を挙げるよう改めてお願いしました。

○富士見が丘2丁目の田代公園に公会堂を作るのは止めて頂きたい。周辺住民への説明手続に落ち度があるので、白紙に戻すべきだ。住宅地の中に自然があるのが二宮の魅力だと考えます。

⇒富士見が丘2丁目の皆様は、老人憩の家が耐震診断の結果、耐震強度不足で使えなくなってしまい、一日も早い公会堂の建設を望んでおられます。一方で、田代公園周辺の皆様へのご説明も大切ですから、町役場へは関係者の皆様が納得の行く形での公会堂整備になるよう、説明や検討を重ねて頂くようお願いしています。私も県の関係でお手伝い出来ることがあれば取組んでいきます。

10月8日 下町(下町老人憩の家にて)

<主なやりとりと対応状況>

\* 対応状況は矢印⇒です。

○海岸の養浜は有難いが、養浜した砂が定着して砂浜が回復するよう根本的な対策を講じて頂きたい。

⇒国土交通省では、西湘海岸保全事業という大規模な砂浜回復事業を今後10年位かけて二宮海岸で行っていく予定です。この事業がうまく進むよう国や県にお願いして行きます。

○二宮交差点からの県道はどうしても渋滞するので、JR線路北側の側道を拡幅して大磯の変電所まで行けるようにして頂けないか。

⇒二宮交差点の信号については、県警にお願いして県道側の混雑状況に応じて県道の青を長く出すようコンピューター制御して頂いていますが、朝晩などどうしても県道が渋滞してしまいます。ご提案のありましたJR線路北側側道(町道)の拡幅は、道路際の住宅の立ち退きが必要ですから、大変難しい事業にはなろうかと思いますが、関係者にご相談してみます。

○大磯徳洲会病院は、小児科の再開や産婦人科の復活に是非取り組んで頂きたい。

⇒ご要望は徳洲会本部にお伝えし、検討をお願いしました。

○大磯徳洲会病院への行き返りに「にのバス」が使えるようにして頂きたい。

⇒関係者に検討をお願いしてみます。

○二宮町は財政難の中で、役場庁舎や小中学校の建替えを行えるのか疑問。

⇒役場庁舎については、大磯と一緒に建てる则建設費は半分くらいで済むと思われます。小中学校の建替えについては、国の補助がありますので町の負担はそう大きくはないです。

10月9日 百合が丘(百合が丘児童館にて)

<主なやりとりと対応状況>

\* 対応状況は矢印⇒です。

○東海大学大磯病院の医師から、眼科はなくなると最近も聞いたが、どのような事情なのか確認して頂きたい。

⇒徳洲会本部に確認しましたが、眼科が無くなるということはないということです。

○東海大学大磯病院の看護師はじめ職員の雇用がどうなるのか心配している。

⇒徳洲会本部にお伝えし、職員の皆様が不安にならないよう必要な情報提供を進めて頂くようお願いしました。

○わくわく広場の建替えの話があると聞いたが、事実か確認して頂きたい。

⇒県の担当課を通じて県住宅供給公社に確認しましたが、わくわく広場の建替えの計画はないということです。

○葛川の護岸整備については、護岸整備が終わってもラディアンの前などは浸水するのだとしたら、遊水池や放水路の建設は出来ないだろうか。

⇒県の担当課や県土木事務所にご相談はしていますが、今のところ、遊水池や放水路を建設するなら二宮町の負担で行って欲しいというのが県の立場です。

○西湘バイパスの下りに二宮出口を作って頂けないか。

⇒二宮町からは県の町村会を通じて国にご要望を出して頂いていますので、私もお要望の実現に向けてお手伝いして行きます。

○徳洲会茅ヶ崎病院の産婦人科は対応がとても良かった。大磯徳洲会病院の産婦人科を復活するのは難しいかもしれないので、近隣の徳洲会病院にある産婦人科との連携をして進めて頂きたい。

⇒徳洲会本部へお伝えしました。徳洲会でも、近隣徳洲会病院の産婦人科と大磯病院との連携した診療体制も検討されているそうです。こうした診療体制の整備に向けてもお手伝いさせていただきます。

○峠公園脇の町道がスピードを出す大型車があり子ども達が危険な目に遭っているので対策をとって頂きたい。

⇒大磯警察署に対策をお願いしました。町役場と対策の検討を改めて行うとのことです。また、当面の抑止策として時々白バイが巡回して頂くそうです。